

(6) ダイオキシン類対策

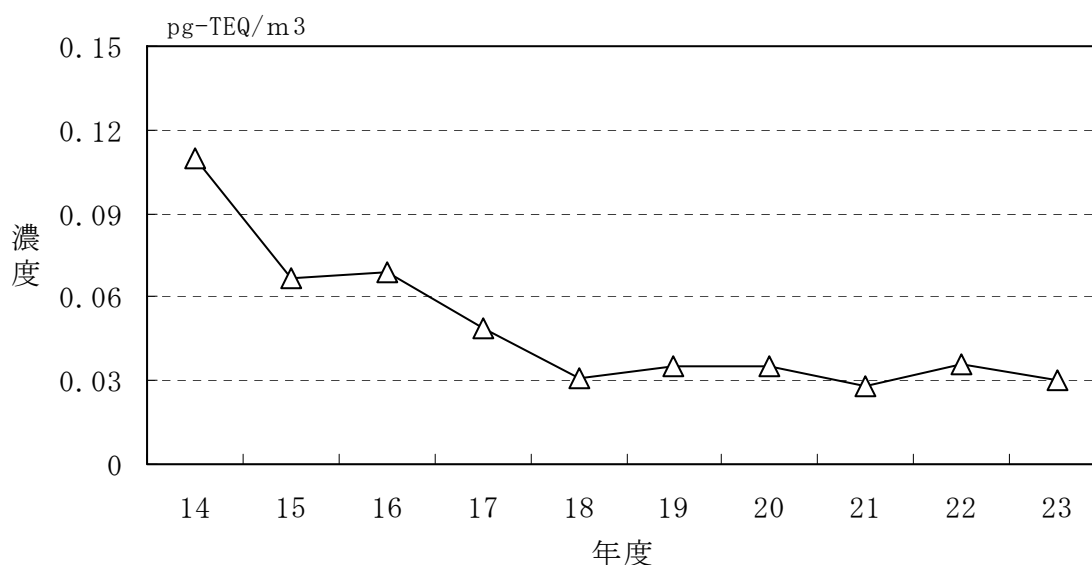
<第3-6-1表> 大気ダイオキシン類調査結果（7日間連続採取）

（単位：pg-TEQ/m³）

調査日	平成 23 年 5 月 18 日 ～25 日	8 月 10 日 ～17 日	11 月 17 日 ～24 日	平成 24 年 2 月 1 日 ～ 8 日	年平均値
調査地点					
井草森公園	0.017	0.017	0.037	0.052	0.031
南荻窪図書館	0.016	0.022	0.018	0.047	0.026
郷土博物館	0.013	0.019	0.045	0.049	0.032

環境基準：年平均値が 0.6pg-TEQ/m³ 以下

<第3-6-1図> 大気中のダイオキシン類濃度経年変化



注) 平成 19 年度以前のデータは旧毒性等価係数を用いて算出された値

<第3-6-2表> 河川ダイオキシン類調査結果（水質）

（単位：pg-TEQ/l）

調査日	平成 23 年 9 月 14 日	平成 24 年 1 月 16 日	年平均値
調査地点			
宮下橋（神田川）	0.40	0.081	0.24
佃橋（神田川、玉川上水放流口）	1.5	0.11	0.81
尾崎橋（善福寺川）	0.059	0.051	0.055
和田見橋（神田川）	0.24	0.062	0.15

環境基準：年平均値が1pg-TEQ/l 以下

注)

1. ダイオキシン類とは、ポリ塩化ジベンゾフラン、ポリ塩化ジベンゾパラジオキシンおよびコプラナーPCBを含めたものをいう。
2. TEQ:毒性等量といい、ダイオキシンの種類ごとに毒性の強さが異なるため、最も毒性の強いダイオキシンの量に換算したものの。
3. 1pg:1兆分の1グラム。